

時代劇は死なず

中島貞夫監督17年ぶりの新作

ちやんばばらら美学考

殺陣の数だけドラマがあり

殺陣の数だけ愛がある

監督：中島貞夫

中島貞夫 山本千尋 木村彰吾 東映剣会 松方弘樹

ナレーター：梶原誠 (KBS京都アナウンサー) 音楽：栗山和樹

制作：KATSU-do 製作：吉本興業
日本 / 2015 / 85分 ©吉本興業

京都国際映画祭2015上映作品

“島ぜんぶでおーきな祭 第8回沖縄国際映画祭”

chambara.net

中島貞夫監督 17年ぶりの新作

時代劇は死なず ちゃんばら美学考



～殺陣の数だけドラマがあり、殺陣の数だけ愛がある～ ちゃんばら=日本人の死生観

京都で半世紀以上にわたって映画キャリアを積み重ねてきた中島貞夫監督。

その中島監督が、京都で制作された時代劇(ちゃんばら)を、映画人として内部から考察。

時代劇が作られた背景、ちゃんばらに込められた日本人の死生観など、ストーリーを追うだけでは見えてこないちゃんばら映画の魅力について、殺陣師、俳優、映画研究家、評論家など映画有識者の方々へ中島監督がインタビュー。日本が誇る芸術文化としての側面を浮かび上がらせるドキュメンタリーパートと、中島監督の指導のもと、俳優 木村彰吾、山本千尋、東映剣会らが出演するオリジナルのちゃんばらシーンを、メイキングシーンと共に紹介、いかにして、ちゃんばらシーンが作り上げられていくかを追うとともに、ラストは完成された本編で締めくくる。



構成・監督:中島貞夫 出演:中島貞夫 山本千尋 木村彰吾 東映剣会 松方弘樹 ナレーター:梶原誠(KBS京都アナウンサー) 音楽:栗山和樹
制作:KATSU-do 製作:吉本興業 日本/2015/85分 ©吉本興業

中島貞夫プロフィール

(なかしま さだお)

1934年8月8日、千葉県東金市生まれ。都立日比谷高校時代は野球選手として活躍する。東京大学文学部美学美術史科入学(55)。倉本聰らと「ギリシャ悲劇研究会」を結成し、日比谷野外公会堂公演での演出を担当する。卒業と同時に東映入社(59)。入社時に「おまえ、ギリ研か。ギリ研は古典、古典は時代劇や」といわれ、京都撮影所配属となる。「くノ一忍法」で監督デビュー(64)。京都市民映画祭新人監督賞受賞(65)。67年よりフリー。やくざ、風俗、任侠、時代劇、文芸もの、喜劇等々、作品は多種多様。代表作に「893愚連隊」、「まむしの兄弟」シリーズ、「木枯し紋次郎」、「日本の首領」三部作、「真田幸村の謀略」、「序の舞」(インド国際映画祭監督賞受賞)、「女帝 春日局」、「極道の妻たち」シリーズなど。大部屋俳優からスターを輩出、若手スタッフ指導に尽力するなど、後進に希望を与え続ける。京都市文化功労賞(O1)、京都府文化功労賞(O2)、牧野省三賞(O6)、映画の日特別功労賞(O15)ほか受賞歴も多い。



12月3日(土)
公開!

イオンモール京都桂川3F
イオンシネマ京都桂川
TEL 075(925)0075

2017年1月7日(土)
公開!

梅田芸術劇場斜め前 梅田ロフトB1F
「T:テアトルシネマグループ」
テアトル梅田
06(6359)1080 www.ttcg.jp